

様式2 管理運営状況評価書

【対象年度:平成23年度】

(③駐車・駐輪施設)

1 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

番号	20~22	施設名	掛川駅北駐車場、駅南第1駐車場、駅南第2駐車場			担当課名	都市政策課
区分		内容・説明					
1	施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市駅周辺駐車場条例				
		(2)施設設置目的	掛川駅周辺における道路交通の円滑化を図るとともに、掛川駅及び駅周辺施設の利便性に資するため				
		(3)施設が有する設備、機能の概要	駅北 37台 駅南第1 51台 駅南第2 144台 3施設合計 232台				
		(4)施設建設年度	昭和63年3月開業(新幹線新駅開業と同時)				
		(5)耐震性能の有無	有(※当該3施設はいずれも青空駐車場)				
		(6)将来予想される改修経費	全自動料金徴収システム機器類更新に係るリース料: 年頃 千円				
		(7)指定管理者名	小笠山麓開発株式会社				
		(8)指定期間	平成24年 4月 1日 から 平成27年 3月31日 まで				
		(9)施設の管理運営形態	①指定管理料のみによる運営				
		(10)自主事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合、(H23年度事業費 千円)				
		(11)指定事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合、(H23年度事業費 千円)				
		(12)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし				
		(13)利用者満足度調査等実施の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成 年度)				
区分		H21実績	H22実績	H23実績	H24当初	備考	
2	施設・設備ごと	(1)施設利用者数	109,714	112,360	125,090		
		駅北	38,190	37,984	41,174		
		駅南第1	37,946	42,755	50,406		
		駅南第2	33,578	31,621	33,510		

区分		H21実績	H22実績	H23実績	H24当初	備考
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2)利用者一人当たりの運営経費	68	59	52		
	(3)運営日数	365	365	365	366	
	(4)運営人員					
	①正規職員					
	②臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0	

2 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費	4,750,000	4,750,000	4,750,000	4,750,000	
	②印刷費	250,000	200,000	700,000	500,000	
	③通信費					
	④事務用品、旅費、図書費など	200,000	200,000	50,000	100,000	
	⑤借上料					
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	40,000	40,000	10,000	20,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	2,260,000	1,417,000	1,047,000	1,187,000	
	計	7,500,000	6,607,000	6,557,000	6,557,000	
	対前年度増減率		△ 11.9	△ 0.8	0.0	
区分		H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	11,300,000	11,865,000	11,865,000	11,865,000	
	管理補助業務	9,000,000	9,450,000	9,450,000	9,450,000	
	夜間警備	2,300,000	2,415,000	2,415,000	2,415,000	

区分		H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	②修繕費	100,000	50,000	100,000	100,000	
	③光熱水費					
	④燃料費					
	⑤清掃費					
	⑥保守点検費					
	⑦その他(施設消耗品)					
	計	11,400,000	11,915,000	11,965,000	11,965,000	
	対前年度増減率		4.5	0.4	0.0	
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A) + (B)		18,900,000	18,522,000	18,522,000	18,522,000	
(4)合計のうち運営コストの割合		39.7	35.7	35.4	35.4	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する		75,875,000	73,438,000	77,099,000		
(6)運営コストのうち利用者収入の割合		1,011.7	1,111.5	1,175.8		

3 施設管理料又は歳入情報 注)【指定管理料施設は(1)欄に、 利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H21決算額	H22決算額	H23決算額	備考
a) 施設使用料収入	75,875,000	73,438,000	77,099,000	※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	18,900,000	18,522,000	18,522,000	
a)-b)	56,975,000	54,916,000	58,577,000	

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H21決算額	H22決算額	H23決算額	備考
a) 施設利用料金収入				
b) 指定管理料				
c) 指定事業収入				
d) 自主事業収入				
e) その他収入				
合計	0	0	0	

4 施設の評価

評価内容	評価のポイント	H23年度の結果	今後の改善策
(1) 施設設置目的の達成度	①施設設置目的に沿った運営が行われているか ②住民サービスの向上が図られているか ③施設設置目的の達成に貢献するような運営がなされているか	①主に駅利用者を想定した運営がされている。 ②短時間の送迎用として、H22年10月から15分の無料化サービスを実施中。 ③利用者が不便を感じたりすること無く運営出来ている。	①－ ②－ ③－
(2) 利用者満足度	①利用者満足度調査(アンケート)を実施し、結果の検討をしているか ②利用者数は増えているか ③特定地域の住民や特定団体だけでなく、広く市民に利用されているか	①これまでアンケートは実施していない。 ②総じて横ばいだが、駅南第二は減少傾向にある。 ③市民をはじめ駅利用関係者に幅広く利用されている。	①完全無人化であるため対面方式のアンケートは難しいが、何らかの形で利用者の声を吸い上げる仕組みを検討したい。 ②駅南第二は常時1/3程度しか利用されていないので、料金体系の見直しも含めた利用増を図る必要がある。 ③市外からの利用取り込みについても、②や新幹線駅前の利便性を活用して検討し
(3) 効率的な運営	①管理運営費の算出根拠は妥当か ②管理運営費の削減は図られているか ③収支バランスは改善されているか ④利用料金制度の導入又は民間等への移行を検討しているか ※「利用料金制度」とは、条例で定める施設の利用料金の範囲内で、指定管理者の収入として收受させることができる制度。	①妥当である。 ②H22でコスト削減を実施 ③H22で改善が進んだ ④市営駐車場として市の歳入増への役割を果たしており、利用料金制度等は現状考えていない。	①－ ②常に管理運営の改善を心掛けていく。 ③駅南第二は空き区画も多く、一方で、周辺では1日最大600円という駐車場も登場してきているので、今後は料金を多少安くしても利用増を図る方向で検討中。 ④－
(4) 施設の将来性及び統廃合の可否	①今後も市民ニーズに応えられ、高い費用対効果が見込めるか ②市内の類似施設との統廃合により機能等の集約は可能か	①費用対効果を高めるためには、今まで以上に利用者を増やし収入増を図るしかない。 ②立体化して集約する案も無い訳ではないが、それに係るコストや利用見込等を勘案した場合、現実性は少ない。	①利用増のためには、駅南第2の空き区画の解消にかかっている。 ②－
(5) その他の課題等	①指定管理者の収入を増やすための工夫が行われているか ②設備の維持管理等に関して問題はないか	①自販機の設置(駅北1台、駅南第一2台) ②自動精算機等の老朽化に伴い近い将来の更新が必要。	①－ ②料金改定を検討しているも、利用実績データが金額と台数しか無く、利用時間帯や利用時間数等のデータ分析ができずに苦慮しているので、更新時には、経営改善に活かせるデータが残せる精算機としたい。

5 その他自由意見